株式会社 電通
コーポレートコミュニケーション局 広報部
105-7001 東京都港区東新橋1-8-1
Tel 03-6216-8041
http://www.dentsu.co.jp/

NEWS RELEASE

2018 年 6 月 27 日

電通グループ、第 65 回カンヌライオンズで グランプリ 2 部門を含む 29 個の賞を獲得

フランスのカンヌ市で開催された第 65 回「カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル」※（Cannes Lions International Festival of Creativity 2018、6 月 18 日～22 日）において、電通グループはデジタル・クラフト部門の最高賞である「グランプリ」と、非営利団体や公的機関による優れたコミュニケーション作品に贈られる最高賞の「グランプリ・フォー・グッド（Grand Prix for Good）」を含め、計 29 個の賞を獲得しました。



グランプリ・フォー・グッドの受賞シーン

今回のフェスティバルには、約 90 の国と地域から 32,372 作品のエントリーがありました。

電通グループの受賞部門と各賞の数は次のとおりです。

部門名	各賞の数
グランプリ・フォー・グッド	グランプリ 1
デジタル・クラフト	グランプリ 1
PR	ゴールド 1、シルバー2、ブロンズ 1
クリエーティブ・データ	ゴールド 1、シルバー1、ブロンズ 1
アウトドア	ゴールド 1

デザイン	シルバー3、ブロンズ 3
プリント＆パブリッシング	シルバー1、ブロンズ 2
ヘルス＆ウェルネス	シルバー1、ブロンズ 1
インダストリー・クラフト	シルバー1、ブロンズ 1
ファーマ	シルバー1
メディア	ブロンズ 3
モバイル	ブロンズ 1
ソーシャル＆インフルエンサー	ブロンズ 1

＜2 つのグランプリ作品について＞

BWM Dentsu, Sydney が制作し、グランプリ・フォー・グッドに輝いた「Project Revoice」（広告主名：ALS Association）は、他にもゴールド 1、シルバー1、ブロンズ 3 を受賞しています。また、Isobar, New York が制作した「Aeronaut」（広告主名：William Patrick Corgan）は、デジタル・クラフト部門でグランプリに選ばれました。

＜その他の成果について＞

この他、電通グループのメディアエージェンシー各社は、計32個（ゴールド5、シルバー9、ブロンズ18）の受賞作品に携わりました。

加えて、カンヌライオンズで初開催され、2日間をかけて6つのSGDsゴール（貧困をなくそう、飢餓をゼロに、すべての人に健康と福祉を、質の高い教育をみんなに、ジェンダー平等を実践しよう、安全水とトイレを世界中に）について競うハッカソン「Change for Good」では、合同で参加した電通(東京)とDentsu Jayme Syfu（フィリピン）のチームが優勝しました。

※カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル（Cannes Lions International Festival of Creativity）は、カンヌ国際映画祭の一部として劇場広告映画のコンクールからスタートし、1954 年からは独立して開催されている。規模の大きさ、審査員構成、入賞作品のレベルの高さなどから、数ある国際広告賞の中でも特に高い評価を得ている。
今年は、以下の 9 つのトラック（Track）、計 26 部門で審査が行われました。
1)COMUNICATION：デザイン部門、フィルム部門、モバイル部門、アウトドア部門、プリント＆パブリッシング部門、ラジオ＆オーディオ部門、チタニウム部門、2）CRAFT：デジタル・クラフト部門、フィルム・クラフト部門、インダストリー・クラフト部門、3）ENTERTAINMENT：エンターテインメント部門、エンターテインメント・フォー・ミュージック部門、4）EXPERIENCE：ブランド・エクスペリエンス＆アクティベーション部門、クリエーティブ e コーマス部門、5）GOOD：グラス部門、サステイナブル・デベロップメント・ゴール部門、6）HEALTH：ヘルス＆ウェルネス部門、ファーマ部門、7）IMPACT：クリエーティブ・エフェクティブネス部門、8) INNOVATION：イノベーション部門、プロダクト・デザイン部門、9）REACH：クリエーティブ・データ部門、ダイレクト部門、メディア部門、PR 部門、ソーシャル＆インフルエンサー部門。

以　上